

17年度事業報告

1. 卒業生に対する活動

(1) クラス会開催の促進・支援

単独クラス会 : 25件
合同クラス会 : 4件
学科別同窓会(縦の会) : 6件

(2) クラブOB会活動の協力・支援

単独クラブOB会 : 12件
合同クラブOB会 : 2件
単独研究室OB会 : 8件
合同研究室OB会 : 3件

(3) OB交歓会への支援・協力

開催日 : 11月5日
場所 : 神田キャンパス11号館17階
出席者 : 約100名

例年同様、上記のとおり開催され、同窓会から役員が出席し、丹羽賞・同窓会奨励賞の授与を行い、クラブOBおよび在校生との交流を図った。

(4) 学科別同窓会(縦の会)代表者交流会の実施

開催日 : 2月4日(土)
出席者 : 19名
場所 : 校友会会議室

今回の学科別同窓会(縦の会)代表者交流会を、校友会会議室でおこなった。学科別同窓会(縦の会)の現状報告、および今後の方策について積極的な意見を拝聴した。また、電機大学100周年に関しても、出席者に再度協力いただけるようお願いをした。

(5) 地方支部・県支部活動の促進・支援

各支部総会が下記のとおり開催され、同窓会の役員が出席し同窓会活動及び学園の近況報告を行うとともに、地方会員との交流を図り支部活動を支援した。また、学園創立100周年記念事業への協力ならびに学園、同窓会及び校友会への協力も併せお願いした。

今年は、長崎県支部および熊本県支部が新たに設立され、未設支部は、岩手県のみとなった。

5月28日	石川県支部	11月5日	宮崎県支部
"	埼玉県支部	"	鹿児島県支部
6月4日	神奈川県支部	12日	新潟県中央電機会
"	岐阜県支部	19日	佐賀県支部
18日	茨城県支部	26日	三重県支部
25日	関西支部	12月10日	大分県支部
8月27日	新潟電機会	3月4日	長崎県支部設立
"	青森県支部	"	熊本県支部設立
10月1日	栃木県支部		
15日	福島県支部		
"	山陰支部		

(6) 広報活動の充実

本年は、同窓会ホームページの活用他、下記の活動を行った。

資料、議事録の公開

総会資料、幹事会・各委員会議事録等をデータ化し、ホームページに掲載、いつでも閲覧可能とした。

プライバシーポリシーの制定

個人情報保護法対策委員会と協力し、「東京電機大学同窓会プライバシーポリシー」を制定、ホームページにも公開した。

歴代大学同窓会長との交流

歴代同窓会長の方々をお一人ずつ幹事会にお招きし、交流を図った。内容はホームページに掲載した。

アイデアコンテスト協賛

学生、OBからの研究、技術、発明、製品などのアイデアを広く公募する経営同友会主催の「アイデアコンテスト」に同窓会賞を設け協賛した。

校友会のしおり 製作協力

例年どおり大学、中学・高等学校、電機学校の各同窓会および校友会と合同で「校友会のしおり」を改訂し発行した。

電子メールの活用

幹事会の連絡用にメーリングリストを立ち上げ、電子メールが利用できる幹事の方々との連絡には、従来の往復葉書からメールへの発信に切替えコストダウンを図った。

委員会活動

広報委員会の開催には、メールを活用し、経費の削減を図った。ホームページコンテンツ見直し等については、来年度への継続テーマとする。

(7) 学科別同窓会(縦の会)の設立促進・支援

大学院縦の会の設立を計画したが、平成17年度は学園の改編計画等により将来の方向性が不明であり、また大学院研究科において同窓会の設立に関する議題が提起されるとの見通しから本年度の設立は見送り、次年度以降の検討課題とした。

(8) 若手卒業生との交流

学科別同窓会あるいはホームカミング等を通じて、若手卒業生に対し参加呼びかけを行い、若干の若手幹事を確保するにとどまった。

2. 在校生に対する活動

(1) 丹羽賞・同窓会奨励賞の授与

11月5日 神田キャンパス OB交歓会に於いて

11月6日 鳩山キャンパス 後夜祭に於いて

工学部15件、理工学部14件、情報環境学部0件から合計29件の申請があり選考を行った。なお、申請は体育会本部、文化部会、学術研究会等で審議がされ申請されて来ている。

・審議の結果、丹羽賞7件(1件5万円)および同窓会奨励賞5件(1件3万円)を選考した。(詳細は、別紙のとおり)

(2) 助け合い基金の運営

助け合い基金は約500万円の資金で同窓会が準会員を対象に1万円を限度とし短期貸出を行う制度である。今年度は825件(7,857,500円)の利用があった。

(3) 卒業記念品の贈呈

例年同様、3月19日武道館に於いて行われた卒業式で、学部卒に対して証書挟み(1948名)、大学院卒に対して丸筒(424名)を記念品として贈呈した。

(4) 学園祭、体育祭行事への補助

合同体育祭 5月29日
秋葉祭(千葉) 10月9日
錦祭・鳩山祭 11月4日～6日

例年同様、上記のとおり開催され、同窓会から役員が出席し、表彰、賞品の授与および補助を行うとともに、在校生との交流を図った

(5) イベント等参加への支援

今年度は、次のイベントに補助を行った。

- ・フォーミュラーSAE
- ・ソーラーカー
- ・スターリングエンジン
- ・大学院論文発表

3. 母校に対する活動

(1) 卒業生による就職セミナーの開催

開催日 2月18日(土)
場 所 ホテルグランドパレス
参加企業 約250社(570名)
参加学生 約1,500名
同窓会・大学・後援会関係 約100名

16年度に比べ会場が多少広くなったこともあり、例年になく面談がスムーズに進行できた。1企業当たりの面談学生数は約20名、1学生当たりの面談企業数は3～4社であった。このセミナーが学生および企業にとって有意義なものであることを再確認した。

(2) 父母懇談会への協力

例年、後援会主催により全国各地で行われる父母懇談会に役員が出席し、学園生活、あるいは、就職状況などの相談を務めてきたものであるが、近年、懇談会の開催形式が変更になったことで、同窓会役員が出席する必要性が薄れてきたため、今年度は父母懇談会への役員派遣を取りやめた。

今後、後援会とは別の方法を検討し、交流を図っていくこととした。

(3) Home Comingの集いへの協力

今年度は11月26日(土)九段下のホテルグランドパレスにて学園主催で開催された。

対象は、昭和20年から5年ごとの大学・大学院・短大の卒業生で約350名が集まり、同窓会から、会長および該当卒業年の役員、幹事が出席し、同窓会への協力要請および若手卒業生への働きかけを行った。

(4) インターンシップへの協力

今年度は、具体的な案件がなく、また該当企業候補もないことから、実施にいたらなかった。

4.その他の活動

(1) 参与会・幹事会の開催

平成17年度同窓会総会を4月9日に開催し、平成16年度事業報告、決算報告及び監査報告、17年度事業計画、及び予算案を審議承認された。

また、役員の変更が行われ、新たに次の役員が選出された。

会長	村田 耕治			
副会長	林 博文	小林 幸宏	大山 実	野崎 隆
	平栗 健二	本橋 光也	相原 浩一	
会計	早川 尚孝	橋本 明人		
会計監査	中村 亮典	高岡 康之		

また、下記の日程で幹事会・参与会等を開催し、同窓会の活動、およびその内容について審議を行った。

幹事会	参与会
5月26日	7月 9日
6月23日	12月 3日
9月29日	
10月27日	歴代会長会
1月26日	2月10日
3月23日	

この他に、役員会および各委員会を適宜開催し、活動を行った。

(2) 校友会の運営に参画

例年同様、同窓会会員が校友会理事・監事として参画し、校友会活動に協力した。

(3) 中学・高等学校同窓会、電機学校同窓会等との交流

次の日程で、各会の総会が行われ、当会から役員が出席し交流を図った。

電機学校同窓会総会	4月16日
商工懇話会総会	4月23日、10月 7日
中学・高等学校同窓会総会	5月14日

また、三同窓会連絡会が1月14日に開催され、100周年記念募金の取り組み、および三同窓会合同で行える事業等を検討することとし、今後とも3同窓会の協力体制を維持していくことを確認した。

(4) 大学後援会との交流

後援会OB会の設立総会が12月10日に行われ、役員が出席し、後援会との交流を図った。

(5) その他

今年度は、次の委員会を新たに設け、活動を行った。

会則・援助規定検討委員会(会則の見直し作業を行った。)

広報委員会(ホームページの維持管理、更新、および同窓会の広報を行った。)

準会員支援委員会(主に、準会員(学生)に対しての支援活動を行った。)

事業委員会(主に、正会員に対しての支援活動を行った。)

総務・会計委員会(経理、書記、および予算・決算管理を行った。)

縦の会設立委員会(学科別同窓会(縦の会)の設立働きかけを行った。)

個人情報保護法対策委員会(個人情報保護法に対する対策を検討した。)